



加西市 五百羅漢

謹 賀 新 年

支部長 三 村 良 三

新年をお健やかに迎えのこととお喜び申し上げます。昨年の阪神淡路大震災から1年、復興にご尽力、ご支援を続けられておられる皆様に、改めて御礼申し上げます。また、平素は、支部運営にご指導ご協力賜り感謝申し上げます。平成7年事業も、震災救援活動、震災関係の無料相談、自由業団体の無料相談、法の日の無料相談、法制定45周年記念行事イベント、非行政書士排除等職域拡大のための監察強調行事、などを行ってまいりました。これからは、研修会、厚生部の親睦行事を開催する計画です。

昨年11月マイクロソフト社のWindows - 95が盛大に売り出され、まさにパソコン全盛の時代になりました。ますますパソコンが日常生活のなかに浸透し、生活の必需品になってきそうです。昨年、本会と各支部がパソコンネットワークPC-VANで結ばれ、近く運用が軌道にのって行くものと思

います。電子メールを覗いてみても、会員相互が分からないことを尋ねたり、意見交換をしたり、楽しく利用されています。仕事をする上でも、有能な補助者になることでしょう。

このように科学技術はどんどん進歩していますが、我々の携わっている行政手続きは、改革が叫ばれ、成果の上がっているところもありますが、役所によっては、如何なる抵抗があるのか、旧態依然と言うか、行政指導の名のもとにますます提出書類が増えていくように思えることがあります。行政書士は、業務を通じて住民と行政のパイプ役を果たしているのですから、専門家として行政改革に協力し、また、積極的に提言してゆくことも大切なことではないでしょうか。

皆様のご忌憚のないご意見を聞かせていただき、支部運営に励みたいと思いますので、ご協力をお願い申し上げます。

行政書士は、まちの身近な相談相手

本会より、パソコンが各支部に設置され、本会と各支部の間の業務連絡なども、パソコン通信を利用して行われることなども、検討されているようです。そこで、行政書士VANについて、簡単に案内をさせていただきます。

1. 行政書士VANに参加するには、どうすればよいか？

(1) パソコンまたはパソコン通信のできるワープロ、モデム、通信ソフト、電話回線を用意する。

電話回線は、普通の回線ですし、今使ってる回線でも構いません。

(2) NECが運営するPC-VANに加入手続きをして、PC-VANのID番号を取得する。このID番号というのは、PC-VANのなかでの、会員番号みたいなものです。

(3) ID番号を取得したら、本会事務局に連絡をして「行政書士VAN運営要綱」と「行政書士VAN入会申込書」を貰ってください。

(4) 年会費を指定口座に振込みます。その領収書のコピーを「行政書士VAN入会申込書」の所定欄に貼付けて、日行連または、本会事務局宛に送付してください。

(5) 日行連で行政書士VANに登録後、行政書士VAN登録通知書が届きます。

2. 利用するのに、費用はどのくらいかかる？

行政書士VANの利用に必要な費用は、電話代・

PC-VANの利用料金・行政書士VANの年会費の三つです。第一にパソコンとPC-VANを接続する電話料金ですが、特別な電話料金がかかるわけではありません。PC-VANでは、アクセスポイントという接続中継局を各地に設置しているので、最寄りのアクセスポイントに電話すればPC-VANに接続できます。東播の場合、西脇市にアクセスポイントがあるので、0795までの電話料金となります。長い時間接続することはごまかで、私の場合、行政書士VANに毎日接続しても、一ヶ月の電話代は千円ぐらいです。

PC-VANの利用料金は、月額固定料金で契約すれば、月2千円です。どんなに利用しても、月2千円しかかかりません。PC-VANには、おもしろそうな有料のサービスがたくさんあり、それを使うと1分100円というような料金が加算されます。したがって利用方法によっては、高額の請求書が来るかもしれませんが、それなりの警告が表示されます。

行政書士VANの年会費は、年3,600円で、月300円です。

3. どんな内容があるの？

では、実際に、行政書士VANを少しのぞいてみましょう。

まず、行政書士VANに接続すると次のようなメニューが表示されます。

- > 行政書士VAN (GYOSEI)
- > 1、電子メール
- > 2、このCUGについて
- > 3、電子掲示板
- > 4、OSL
- > 5、情報提供
- > 6、CUG内CUG
- > E、コーナー終了)

ここで、「3」といれると次のようなメニューが表示されます。

- > 電子掲示板
- > 1. 今月の話題
- > 2. 業務相談/回答
- > 3. 私の取扱業務分野
- > 4. 会員の広場
- > 5. 単位会からのお知らせ

それでは、この中にいろいろと書き込んであるメッセージの中から、面白そうなものの、題名を少し紹介させていただきます。

> ****今月の話題****

- > 2995/11/29 一般法律事務とは
- > 2895/11/20 図書紹介「ボクは日本人」長野会 中村
- > 2595/11/15【わかりやすい人管法】(第3版)
- > 2495/11/14 公益法人設立関係図書 家森
- > 1895/11/11 弁護士さん物語 別冊宝島 家森
- > 1695/11/10 非売品> 涉外戸籍入門 家森

> ****業務相談/回答****

- > 593/7/27 営業の自由とその規制 原
- > 1093/8/2 産業廃棄物の報酬額について
- > 1393/8/11 建設業許可個人から法人化について>中村
- > 2294/1/17 貨物運送取扱事業法について質問します
- > 2594/8/31 外国人労働者見習いに関する結果報告 梅枝
- > 3195/8/17 福島裁判> 日行連定時総会議事録抜粋その1
- > 3395/10/25 会社の組織変更について 宮崎会 上杉

> ****私の取扱業務分野****

- > 1295/12/5 倉庫料金届出の公示について 札幌/滝沢俊行
- > 1095/12/1 外登原野門開示について 北海道会/滝沢
- > 995/11/24 校正ミスか興行資格の在留期間 家森
- > 795/11/15 ユーザー車検の立ち会ってみたいの感想 東京・塩田
- > 595/11/6 簡便な有限会社の定款 北海道会/滝沢

このように、行政書士VANには、私たち、行政書士に役立つようなさまざまな情報が、たくさん書き込まれています。パソコンは、難しいものではありません。さわりはじめれば、誰にでもさわられるものです。建設業許可の磁気ディスクによる申請が実行に移されそうな気配ですし、建築確認申請や薬事法関係の申請については、すでに磁気ディスクによる申請が開始されています。このような時ですからこそ、行政VANに少しでも早く参加し、行政書士VANを活用されてはいかがでしょうか。

幸せの青い鳥物語

西村勝彦

今年(2023年)は戦後50年、あと5年たつと21世紀。世はまさに世紀末をむかえているが、実に大変な年である。1月17日の阪神淡路大震災は、想像を絶する戦後最大の天災であった。政治面では、東京・大阪で、オール与党推薦の有力候補を破って、無党派のタレント知事が誕生した。また、最近では、沖縄の米軍基地をめぐる政治は大ゆれにゆれて、まるで先が見えてこない。経済面では、東京の東京協和・安全の二信組の解散、関西では、木津信組・兵庫銀行の経営が破たんし、銀行の淘汰が始まった。東京の二信組の不正融資事件には、元大臣の有力政治家がからんで、事件はますます泥沼化してゆく。そして、銀行の不祥事はついに大和銀行という都銀にまで及んだ。社会面では、地下鉄サリン事件・オウム事件とカルト集団の極めて特異な事件が相次いで起こっている。政治・経済・社会のあらゆる面で二流から超一流にまで及んで、常識では考えられない大事件が次々と起こっている。日本経済の実質成長率は、ゼロ軌道にこう着して一向によくなくなる気配が感じられない。私達の夢や希望や幸せが小さくしぼんでしまった。ところで、私達日本人は、戦後の廃虚の中から幸せの青い鳥を求めて、官僚主導の供給者本位、規格量産体制による豊かさの追求を行ってきたが、これは見事に成功した。戦後まもなく朝鮮動乱により、戦後の復興は思いのほか早く、経済白書が「もはや戦後でない」と言い放ったのは昭和31年のことであった。今回の大戦後、

戦争放棄を行ったことと、いち早く、アメリカと単独講和条約を結んだことにより、日本の平和と繁栄は実現し、好景気は神武景気(昭和29年11月～昭和32年6月)

岩戸景気(昭和33年6月～昭和36年12月)オリンピック景気(昭和37年12月～昭和39年10月)いざなぎ景気(昭和40年10月～昭和45年7月)そして平成景気(昭和61年12月～平成3年4月)と続いた。この間、私達日本人は、これでもかこれでもかと幸せの青い鳥を求め続けた。もちろん、何回かの不況は経験したが、これも見事に乗り切り、今回の平成のバブルで幸せの青い鳥さがしは絶頂に達した。

高度成長期に出てきた掃除機・冷蔵庫・洗濯機は、主婦の家事労働を軽減した。力道山ブームと皇太子

ご成婚報道により、テレビの普及率は飛躍的に拡大、続いて自動車も普及した。また、高速道路網や新幹線網の整備が進んだ。

本当に長生きしてよかった。こんなに豊かな時代をむかえることができたのだからと極めて多くの国民が喜んだ。しかし、今回の平成のバブル景気は異常であった。政府は思わぬ増税にニンマリ、民間企業は金儲け中心主義一辺倒で何の節操も倫理観もなく過剰なる競争を繰り返した。サラリーマンは将来の昇給や残業を見越して限度いっぱいローンを組んでマイホームを建てた。国民の誰もが幸せの青い鳥を掴んだかに見えた。

これぞ幸せの青い鳥と考えたバブル景気は長くは続かなかった。その崩壊とともに幸せの青い鳥はどこか遠くへ飛んでいってしまった。バブルの崩壊の経過は多くの方が語っているが、私は自由競争下の過剰なる競争における日本人の倫理観の欠如・頹廢が最大の問題であったと考えている。特に超一流大企業の行動に大きな疑問を感じた。一流は一流の、リーダーはリーダーの倫理観をもって行動を行うべきであった。

平成5年11月からの景気の回復傾向はマクロでみ限り正しいと思われる。現に大企業の中には大幅増益法人が続出している。しかし、これもリストラと称する遠慮のない首切りが功を奏しているであって、雇用情勢は相変わらず厳しい。

また、公定歩合を史上最低の0.5%に引き下げ、総額14兆円の経済対策とケインズ政策を満開させて、

景気回復をはかっても

そのテンポは遅く、

日本経済の回復力は

弱い。国内総生産の6割近くを占

める個人消費に景

気回復の頼みの綱

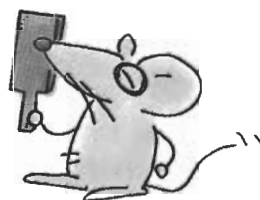
を託す思いはある

ものの、失業者の増

加で個人の可処分所得はのびていない。私達の幸

せの青い鳥さがしの旅は、今なお続いている。戦後50年間、右肩上がりの経済の中で身につけた豊かさの追求は、一度幸せを掴めば、それであとはハッピーハッピーとはいかないのである。いつまでたっても幸せの青い鳥は私達の生活に必要なのですから。

(H7.11.25稿)



行政書士記念行事に参加して

北条野球スポーツ少年団副キャプテン 玉田 哲 義

11月25日、ほくたちのチームは、グリーンスタジアム神戸の横の大きな体育館へ東播代表として、招かれました。そして、着いたら、弁当をいただきました。その後、自衛隊の演奏を聞きました。その曲の中にアニメのしゅだいの歌や時代劇のしゅだいかなどがでていたのでとなりの子がすごくのっていました。そして、自衛隊の演奏も終わり、関係者の話も終わり、いよいよみんなの楽しみの競技になりました。

競技出場券は、エアロ体操4枚、つな引き10枚、ソフトテニス2枚の16枚だったので6年生15人は、みんな出場できました。そして、券のわりあてもおわり競技が始まりました。最初はエアロ体操です。エアロ体操には、6年の長谷川君、小林君、中井君、4年の森田君が出場しました。

それで、4人とも、「いやや」とか「はずかしい」とか言っていたけど、終わった後は、笑顔がもどってきました。次は、つなひきです。つな引きに出場するのは6年生の牛尾キャプテン、内藤副キャプテン、鈴木副キャプテン、井上君、羽子岡君、西脇君が出場しました。



気になる結果は、というと、ほくたちは、不戦勝だったので一回戦はとっぱしました。でも、二回戦は、大人ばかりのチームとあたったので負けました。でも、みんな「よかったよかった」と言ってみんな喜んでいました。そして、最後のゲームになりました。最後のゲームは、ソフトテニスです。ソフトテニスに出るのは、鈴木隆裕君とほくです。そのゲームはオリックス選手にふわふわボールを投げて、それをオリックス選手が打つというゲームです。

出場選手は背番号22小林選手と背番号23小川選手と背番号33平井選手と背番号8藤井選手です。ほくは、平井選手に投げ、隆裕君は、藤井選手に投げました。そして、ゲームがしゅうりょうし、ちゅうせんになりました。ちゅうせんでは、あたった子もいるけどあたらなかった子のほうが多かったです。

本当に、こんな楽しいひとときを、行政書士会のみなさん、ありがとうございました。

選手一同

無料相談所開設の報告

当支部では、毎年「法の日の無料相談所」を開設して大変好評を得ています。今年も土地家屋調査士会と共催して、10月1日(日)に「小野サテイ」で開設しました。当日は、「神戸新聞」や「新東播」の記事を見て多くの相談者が来られています。



相談者からは、相続、農地の処分転用等の相談が多く、税金の問題や土地の境界、建物の登記等30件の相談がありました。そして各専門者から適切に回答をしています。難しい問題が多く2人3人と知恵をしばり相談に応じている状態で私達にもいい勉強になりました。相談者は、満足して帰られていることと思います。(田中 清)



編集後記

昨年は思い掛けない出来事が矢継早に発生し、時代はまさしく世紀末のうねりの中にあるといえるのではないのでしょうか。

今年こそ良い年でありますようにと願うのではあるが、激動の潮流の中にあることは変わりないようである。本年も皆様の御指導、御協力、宜しくお願ひ申し上げます。

(吉田 稔)

新入会員のお知らせ

- | | |
|----------------|---|
| H7.9.1 大西 啓之 | 加西市北条町西南184-1
Tel(0790)42-1234 (自) 42-6321 (F) |
| H7.10.2 富永 茂郎 | 西脇市板波町678
Tel(0795)22-1612 |
| H7.11.10 田原 義樹 | 西脇市西脇773-19
Tel(0795)22-3271 72-1233 (F) |
| H7.11.10 西村 衛 | 加西市別府町甲494-3
Tel(0790)47-0448 |

ぎょうせい はりま No.36

- | | |
|-----|---|
| 発行日 | 平成8年1月1日 |
| 発行人 | 三村 良三 |
| 発行者 | 兵庫県行政書士会 東播支部
〒677 西脇市高田井町35-1
三村良三事務所内
Tel.(0795) 23-4522 |